

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スケッチブック		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 20日		令和7年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	聴覚障がい者の支援に特化しています。手話の研修や伝え方の研修を行っています。	スタッフ全員の手話や指文字を使った口話以外の表出活用の徹底。	個人や事業所全体のレベルアップのための繰り返し研修。
2	利用児・者の特性に合わせた支援活動の充実を図るとともに自己決定を大事にしています。	言語習得やコミュニケーション力の向上を目指し、視覚的に分かりやすい情報提供を工夫し取り組んでいる。	一人一人に合わせた情報の共有。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	聴覚に特化した他事業所が地域になく、定員以上の利用希望がある。 悩みを共有できる事業所が他にない。	利用児・者に合った支援の共有が、他事業所とスムーズに情報交換や連携ができることが望ましいと思われる。	聴覚に特化した一事業所としての限界があるため、区や市からの改善策の提案を早急に希望する。